

荒川区 中小企業の景況

目 次

調査の概要.....	1
平成 27 年 7 月～9 月期の都内中小企業の景況.....	2
荒川区の今期の特徴点.....	3
・ 製造業.....	4
・ 卸売業.....	8
・ 小売業.....	10
日銀短観.....	13
東京都の企業倒産動向（平成 27 年 7～9 月）.....	13
中小企業景況調査 比較表（荒川区・全都）.....	14
中小企業景況調査 転記表（推移）.....	16



調査の概要

1. 調査時期 平成 27 年 7 月～9 月期（四半期毎実施）

2. 調査方法 面接聴取調査

3. 調査の対象と回収状況

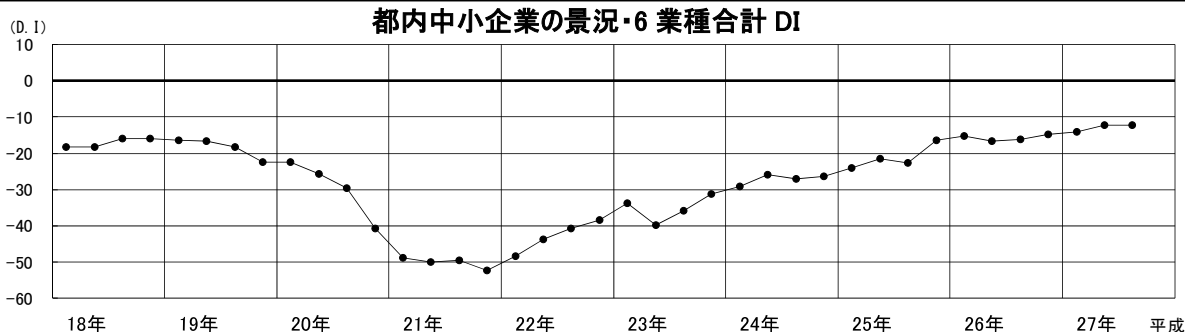
	調査対象事業所数	有効回答事業所数
製 造 業	138	135
卸 売 業	54	54
小 売 業	101	98
合 計	293	287

4. 未回収事業所数

	倒産・廃業	事業転換	移 転	不在が続く	調査拒否	取引解消	休 業	その他	合 計
合 計	2	0	0	2	0	0	1	1	6
製 造 業	1			1				1	3
卸 売 業									0
小 売 業	1			1			1		3

平成 27 年7月～9月期の都内中小企業の景況

業況、足踏み状態。 ～来期も全体として今期並の予想～



業況判断 D.I. (季節調整済、「良い」企業割合－「悪い」企業割合)は-12.2 (前期は-12.2) と前期から変動はなかった。業種別においても同様大きな変動はなかった。

来期は卸売業で水面下ながら上向くと予想している。

	前期	今期	増減	来期予想	今期との増減
製造業	-11.5	-11.1	0.4	-10.0	1.1
卸売業	-11.5	-11.2	0.3	-8.1	3.1
小売業	-26.6	-26.7	-0.1	-25.9	0.8
サービス業	-13.5	-13.5	0.0	-12.1	1.4
建設業	8.0	6.6	-1.4	7.8	1.2
不動産業	-0.5	-0.7	-0.2	-0.4	0.3
総合	-12.2	-12.2	0.0	-10.9	1.3

※前期 (平成27年4～6月) 来期 (平成27年10～12月)

＜製造業＞

業況は前期同様の厳しさが続いた。売上額・受注残・収益は前期並の減少が続いた。価格面では、販売価格は変動なく推移し、原材料価格は多少落着きを見せた。業種別に見ると、「輸送用機械」「化学工業」は前期並の良好感が続き、「木材・家具」は水面下ながら大きく改善し、「建設用金属」「プラスチック」「プレス・メッキ」「紙・紙加工品」「印刷関連」はやや厳しさが和らいだ。「精密機械」は前期同様変化なく、「一般機械」「金属製品」は前期同様の厳しさが続いた。「電気機械」は大きく水面下に落ち込んだ。「食料品」はやや低調感を強め、「ゴム製品」「繊維・衣服」「皮革関連」はかなり厳しさを増した。

来期の業況は、今期同様の厳しさが続くともみている。売上額・収益は減少に歯止めがかかり、受注残は今期並の減少が続くとみている。

＜卸売業＞

業況は前期同様の厳しさが続いた。売上額は前期並の低迷が続き、収益は水面下ながらわずかに持ち直した。価格面では、販売価格・仕入価格ともに、やや上昇傾向を強めた。業種別では、「繊維・衣服」は水面下ながらかなり厳しさが和らいだ。一方、「化学製品」は大きく水面下に落込み、「食料品・飲料品」「鉱物・金属材料」は大幅に悪化した。

来期の業況は、水面下ながら厳しさが和らぐともみている。売上額・収益はともに改善すると予想している。

＜小売業＞

業況は前期同様の厳しさが続いた。売上額はわずかに減少を強め、収益は前期並の減少が続いた。価格面では、販売価格は変動なく推移し、仕入価格は前期並の上昇が続いた。業種別では、「スポーツ用品・玩具」「自転車・自動車」「書籍・文房具」は大きく持ち直し、「家具・建具・じゅう器」は水面下ながら幾分改善した。一方、「繊維・衣服・身の回り品」は若干低調感を強め、「家電・家庭用機械」「カメラ、時計・眼鏡」はかなり業況感が落込んだ。

来期の業況は、今期同様の厳しさが続くとも予想している。売上額・収益は減少が一服するとみている。

＜サービス業＞

業況は前期同様の厳しさが続いた。売上額・収益は前期並の減少が続いた。価格面では、料金価格は変動なく推移し、材料価格は前期並の上昇が続いた。業種別に見ると、「情報サービス・調査・広告」はわずかにプラスに転じ、「自動車整備・駐車場」「洗濯・理容・美容」は前期同様の厳しさが続いた。

来期の業況は厳しさが和らぐともみている。売上額・収益はともに改善するとみている。

＜建設業＞

業況は前期並の良好感が続いた。売上額・受注残・施工高・収益は幾分低迷した。価格面では、請負価格・材料価格はともに前期並の上昇が続いた。業種別に見ると、「職別工事」は多少良化した。一方、「総合工事」はやや増勢が後退し、「設備工事」は大きく好調感が縮小した。

来期の業況は今期同様の水準で推移すると予想している。売上額は強含み、受注残・施工高は今期同様の増加が続き、収益は増減なく推移するとみている。

＜不動産業＞

業況は前期同様変化なく推移した。売上額は増減なく推移し、収益はわずかに改善した。価格面では、販売価格はほぼ横這いで推移し、仕入価格は前期並の高い水準が続いた。業種別に見ると、「建売・土地売買」はやや好調感が後退し、「不動産代理・仲介」は前期同様変化なく推移した。

来期の業況は、今期同様変化がないものとみている。売上額は好転し、収益は今期同様の水準で推移すると予想している。

(一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ)

【注】

○D. I (Diffusion Indexの略)

D. I (ディーアイ) は、増加 (又は「上昇」「楽」など) したと答えた企業割合から、減少 (又は「下降」「苦しい」など) したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものです。

○ (季節済) D. I

季節済とは、各期ごとに季節的な変動を繰り返すD. I を過去 5 年間まで遡って季節的な変動を除去して加工したD. I 値です。修正値ともいいます。

○傾向値

傾向値は、季節変動の大きな業種 (例えば小売業) ほど有効で、過去の推移を一層なめらかにして景気の方角をみる方法です。

東京都産業労働局「中小企業の景況調査」より

荒川区の今期の特徴点

製造業

売上額は多少持ち直したが、収益は前期並の水準が続いた。業況はかなり持ち直した。販売価格と原材料価格は、ともにわずかに改善した。

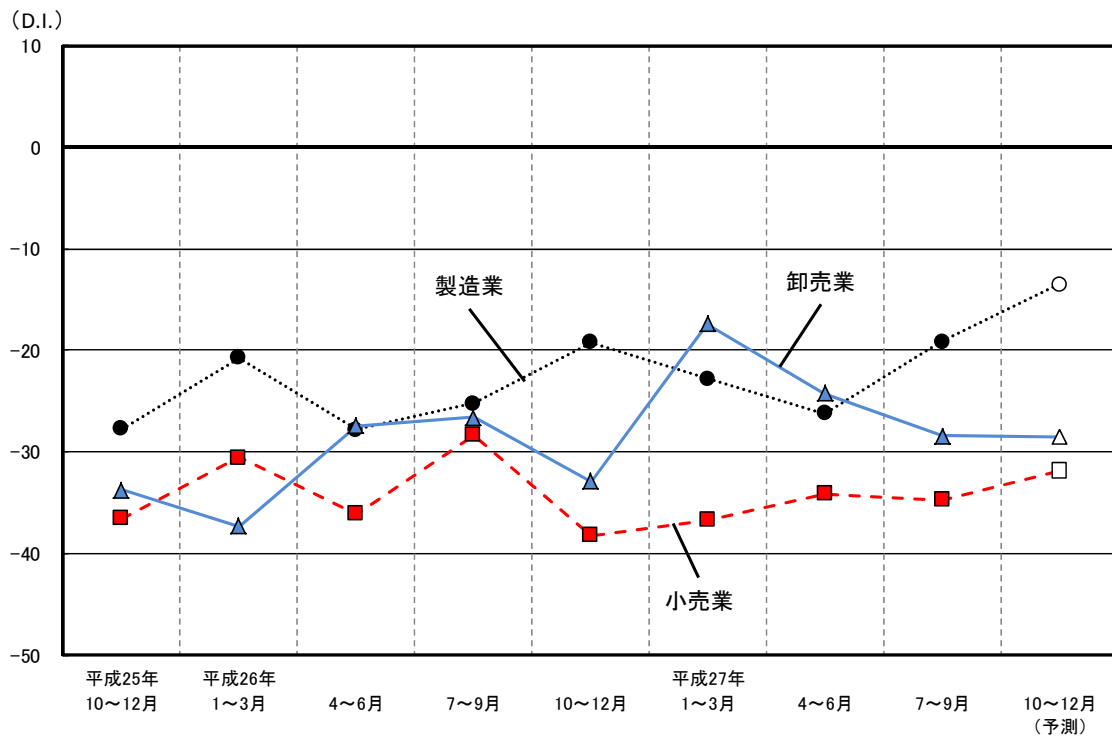
卸売業

売上額はわずかに減少し、収益は幾分持ち直した。業況はやや厳しさを増した。販売価格は大きく持ち直し、仕入価格は極端に上昇した。

小売業

売上額は大きく減少し、収益もわずかに減少した。業況は前期並の厳しさが続いた。販売価格は前期並に推移し、仕入価格はわずかに上昇した。

各業種別業況の動き（実績）と来期の予測



製 造 業

業 況

業況（-23→-26→-19）は前期から7ポイント増とかなり持ち直した。業種別で見ると、「木材・木製品、家具・装備品」（-26→-25→-5）と「出版、印刷、製版、製本業」（-25→-29→-13）は水面下ながら大きく持ち直し、「一般、電気、輸送用、精密機械器具」（-1→8→33）も非常に大きく上向いた。「金属製品、建設用金属製品」（-16→-54→-50）もわずかに持ち直した。一方、「なめし革・同製品・毛皮」（-20→-25→-26）と「繊維工業、衣服・その他繊維製品」（-42→-23→-23）は前期同様の厳しさが続いた。

売 上 額 ・ 収 益

売上額（-18→-23→-21）は前期から2ポイント増と多少持ち直したが、収益（-19→-24→-25）は前期から1ポイント減と前期並の水準が続いた。

受注残（-13→-19→-16）は前期から3ポイント増とやや改善した。

価 格 ・ 在庫動向

販売価格（-4→-5→-1）は前期から4ポイント増とわずかに改善し、原材料価格（18→23→27）は前期から4ポイント増と上昇がやや強まった。

在庫（3→3→5）は前期から2ポイント増と大きな変動もなく推移した。

資金繰り・借入金・設備投資動向

資金繰り（-17→-19→-19）は前期同様の厳しさが続き、借入難易度（-2→-12→-10）は前期から2ポイント増と厳しさが幾分和らいだ。また、設備投資を「実施した」企業（8%→12%→12%）は前期同様の割合で推移した。

経営上の問題点・重点経営施策

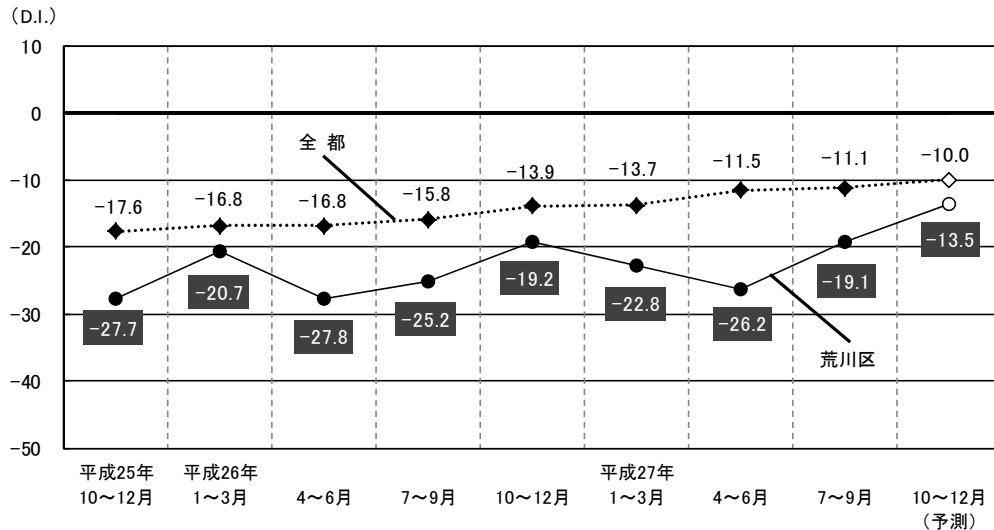
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」（46%）が今期も最多で、以下、「同業者間の競争の激化」（27%）、「利幅の縮小」（22%）、「原材料高」（22%）、「仕入先からの値上げ要請」（11%）の順であった。

重点経営施策では、「販路を広げる」（67%）が今期も最多で、以下、「経費を節減する」（46%）、「新製品・技術を開発する」（17%）、「情報力を強化する」（11%）、「提携先を見つける」（10%）の順であった。

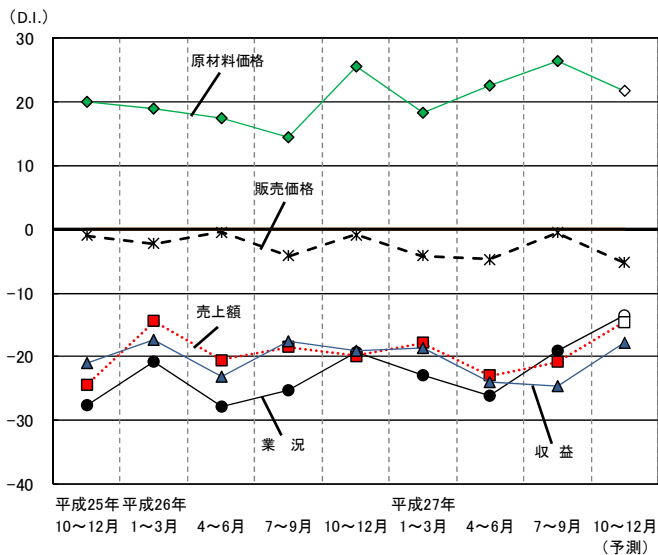
来 期 の 見 通 し

来期は、売上額（-15 予想）と収益（-18 予想）はかなり改善し、業況（-14 予想）も大きく持ち直すと予想されている。販売価格（-5 予想）はやや下降を強め、原材料価格（22 予想）は幾分上昇が弱まると見込まれている。

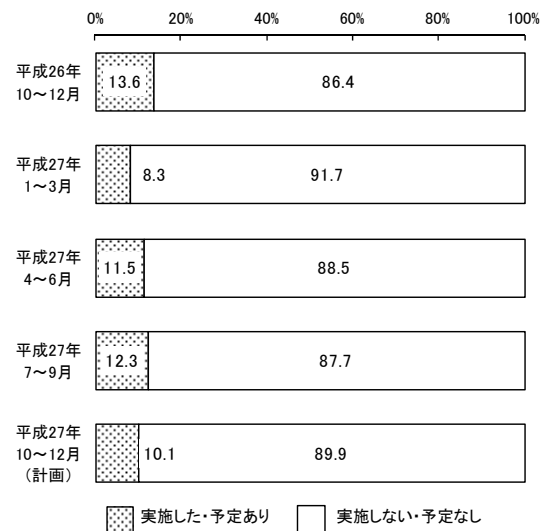
荒川区と全都の製造業・業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、原材料価格の動き（実績）と来期の予測



設備投資動向



経営上の問題点

	26年10～12月期		27年1～3月期		27年4～6月期		27年7～9月期	
第1位	売上の停滞・減少	49%	売上の停滞・減少	50%	売上の停滞・減少	57%	売上の停滞・減少	46%
第2位	同業者間の競争の激化	28%	同業者間の競争の激化	23%	同業者間の競争の激化	26%	同業者間の競争の激化	27%
第3位	利幅の縮小		利幅の縮小		原材料高		利幅の縮小	
第4位	原材料高	19%	原材料高	15%	利幅の縮小	21%	原材料高	22%
第5位	大手企業との競争の激化	8%	大手企業との競争の激化 仕入先からの値上げ要請	7%	大手企業との競争の激化	10%	仕入先からの値上げ要請	11%

重点経営施策

	26年10～12月期		27年1～3月期		27年4～6月期		27年7～9月期	
第1位	販路を広げる	67%	販路を広げる	62%	販路を広げる	66%	販路を広げる	67%
第2位	経費を節減する	50%	経費を節減する	47%	経費を節減する	46%	経費を節減する	46%
第3位	新製品・技術を開発する	15%	新製品・技術を開発する	15%	情報力を強化する	15%	新製品・技術を開発する	17%
第4位	情報力を強化する	11%	情報力を強化する	11%	新製品・技術を開発する	14%	情報力を強化する	11%
第5位	提携先を見つける	6%	人材を確保する	8%	人材を確保する	9%	提携先を見つける	10%

業種別動向

なめし革・同製品・毛皮

売上額（-11→-37→-26）は前期から11ポイント増と大きく持ち直したが、収益（-4→-31→-61）は前期から30ポイント減と極端に減少し、業況（-20→-25→-26）は前期並の厳しさが続いた。販売価格（6→27→-4）は前期から31ポイント減と極端に減少して水面下に落込み、原材料価格（-22→26→42）は前期から16ポイント増と大幅に上昇した。

来期は、売上額（38予想）は極端に増加に転じ、収益（0予想）も極端に改善すると見込まれているため、業況（20予想）も極端に好調に転じると予想されている。販売価格（-5予想）は今期並の水準で推移し、原材料価格（23予想）は大幅に上昇が弱まると見込まれている。

一般、電気、輸送用、精密機械器具

売上額（1→3→24）は前期から21ポイント増と極端に増加し、収益（-5→-4→14）も前期から18ポイント増と大きく増加してプラスに転じたため、業況（-1→8→33）も前期から25ポイント増と極端に上向いた。販売価格（-3→10→22）は前期から12ポイント増と大幅に上昇し、原材料価格（30→24→46）も前期から22ポイント増と極端に上昇が強まった。

来期は、売上額（13予想）は増加傾向がかなり後退し、収益（14予想）は今期並の水準が続くと予想されている。業況（24予想）は増勢がかなり後退すると見込まれている。販売価格（13予想）と原材料価格（32予想）は上昇がかなり弱まると見込まれている。

金属製品、建設用金属製品

売上額（4→-59→-44）は前期から15ポイント増、収益（-13→-57→-40）も前期から17ポイント増となり、ともに水面下ながら大きく改善した。業況（-16→-54→-50）も前期から4ポイント増とわずかに持ち直した。販売価格（10→-34→-14）は前期から20ポイント増と極端に改善し、原材料価格（22→35→32）は前期から3ポイント減と上昇がわずかに弱まった。

来期は、売上額（-37予想）はかなり改善されるが、収益（-54予想）は減少が大きく強まると予想されている。業況（-46予想）はわずかに持ち直すと予想されている。販売価格（-21予想）は下降を大きく強め、原材料価格（33予想）は今期並の水準で推移すると見込まれている。

出版、印刷、製版、製本業

売上額（-20→-26→-15）は前期から11ポイント増と大きく持ち直し、収益（-22→-32→-29）も前期から3ポイント増とわずかに改善した。そのため、業況（-25→-29→-13）も前期から16ポイント増と水面下ながら大きく持ち直した。販売価格（-4→-11→-4）は前期から7ポイント増とかなり改善し、原材料価格（10→20→20）は前期から増減0ポイントで前期同様の水準が続いた。

来期は、売上額（-10予想）は多少持ち直し、収益（-11予想）も大幅に改善されるが、業況（-15予想）は今期同様の厳しさが続くと見込まれている。販売価格（-6予想）は今期並の水準で推移し、原材料価格（17予想）は上昇が多少弱まると見込まれている。

木材・木製品、家具・装備品

売上額（-35→2→-28）は前期から30ポイント減、収益（-25→3→-17）も前期から20ポイント減となり、ともに極端に減少しマイナスに転じたが、業況（-26→-25→-5）は前期から20ポイント増と水面下ながら非常に大きく持ち直した。販売価格（-8→-19→8）は前期から27ポイント増と極端に上昇し増勢に転じ、原材料価格（11→10→30）は前期から20ポイント増と上昇が極端に強まった。

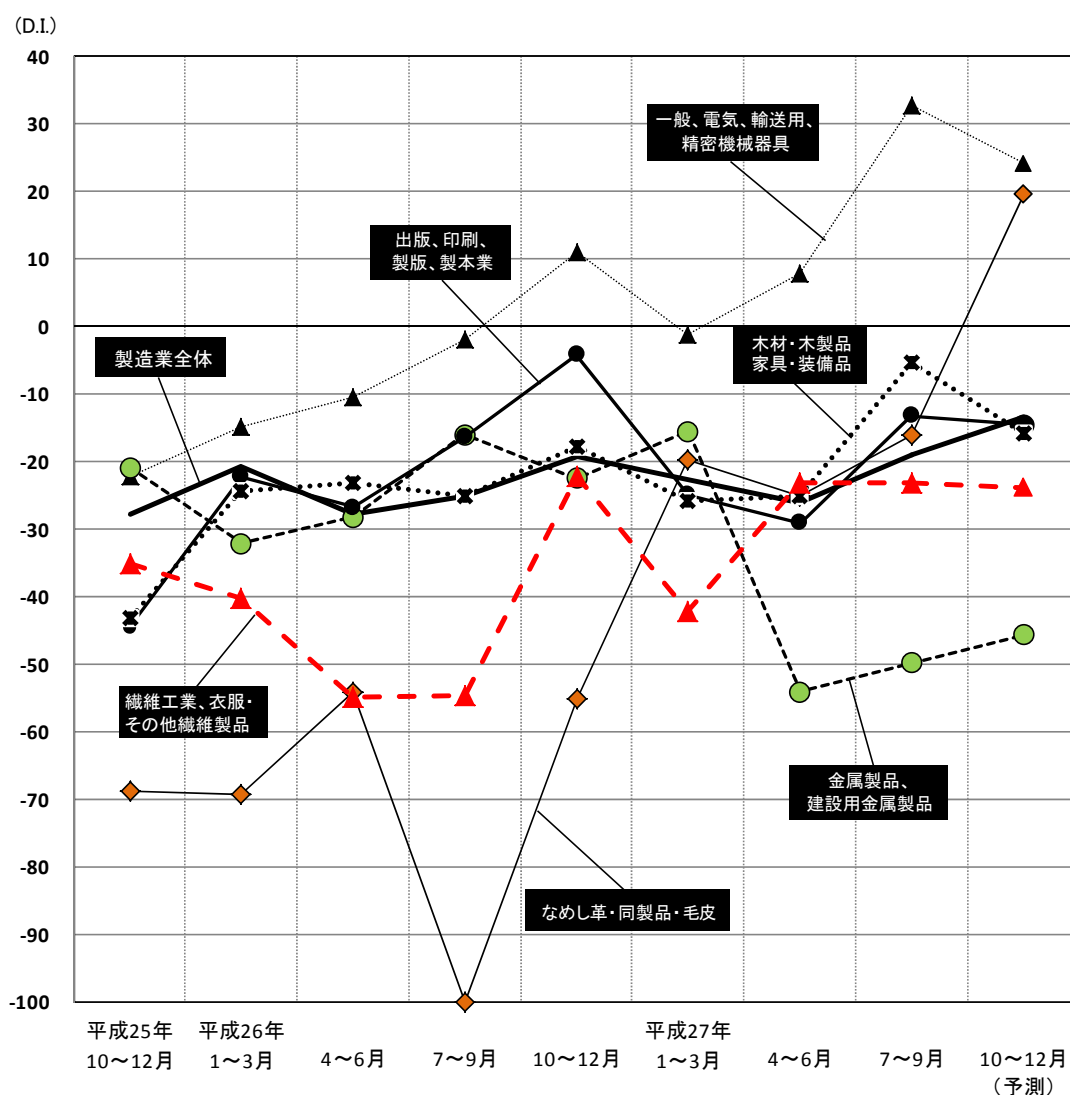
来期は、売上額（-25予想）はわずかに改善し、収益（-16予想）は今期並の水準で推移すると予想されている。業況（-16予想）はかなり落ち込むと見込まれている。販売価格（-9予想）は大きくマイナスに転じ、原材料価格（20予想）は上昇がかなり弱まると見込まれている。

繊維工業、衣服・その他繊維製品

売上額（-34→-16→-39）は前期から23ポイント減と極端に減少し、収益（-21-36→-51）も15ポイント減と大幅に減少した。業況（-42→-23→-23）は前期同様の厳しさが続いた。販売価格（-6→-16→-3）は前期から13ポイント増と大幅に改善し、原材料価格（11→2→27）は前期から25ポイント増と極端に上昇した。

来期は、売上額（-36予想）はわずかに持ち直し、収益（-43予想）はかなり上向くと予想されているが、業況（-24予想）は前期同様の厳しさが続くと思込まれている。販売価格（-2.8予想）と原材料価格（26.7予想）は今期並の水準で推移すると思込まれている。

業種中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



卸 売 業

業 況

業況（-17→-24→-28）は前期から4ポイント減とやや厳しさを増した。

売 上 額 ・ 収 益

売上額（-19→-17→-19）は前期から2ポイント減とわずかに減少し、収益（-18→-17→-14）は前期から3ポイント増と幾分持ち直した。

価 格 ・ 在庫動向

販売価格（-4→-12→-1）は前期から11ポイント増と大きく持ち直し、仕入価格（11→4→25）は前期から21ポイント増と極端に上昇した。

在庫（11→7→8）は前期から1ポイント増と前期並の過剰感が続いた。

資金繰り・借入金・設備投資動向

資金繰り（-19→-24→-19）は前期から5ポイント増と幾分厳しさが和らぎ、借入難易度（-13→0→-19）は前期から19ポイント減と苦しさが大きく強まった。設備投資を「実施した」企業（7%→7%→12%）は前期から5ポイント増と大きく増加した。

経営上の問題点・重点経営施策

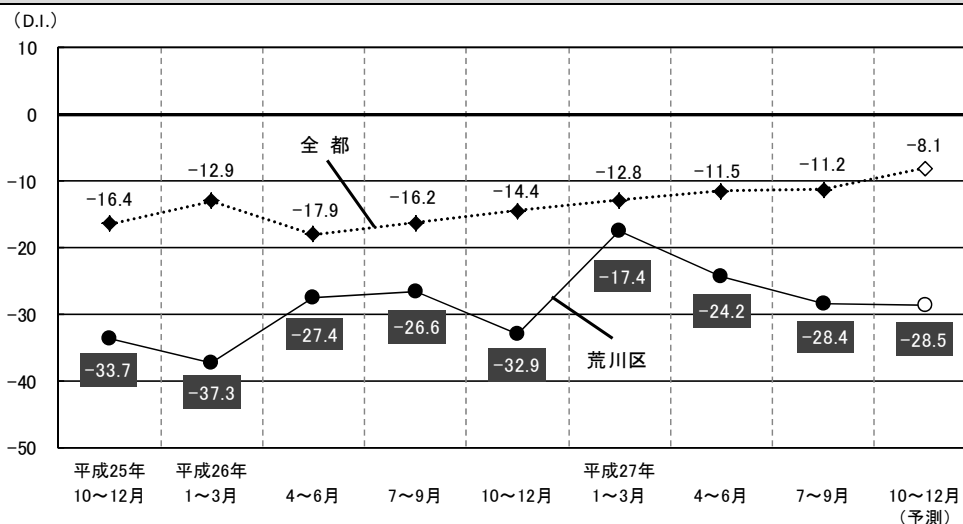
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」（63%）が今期も最多となり、以下、「同業者間の競争の激化」（52%）、「利幅の縮小」（30%）、「取引先の減少」（11%）、「仕入先からの値上げ要請」（9%）の順であった。

重点経営施策では、「販路を広げる」（76%）が今期も最多で、以下、「経費を節減する」（57%）、「品揃えを充実する」（26%）、「情報力を強化する」（15%）、「人材を確保する」（11%）の順であった。

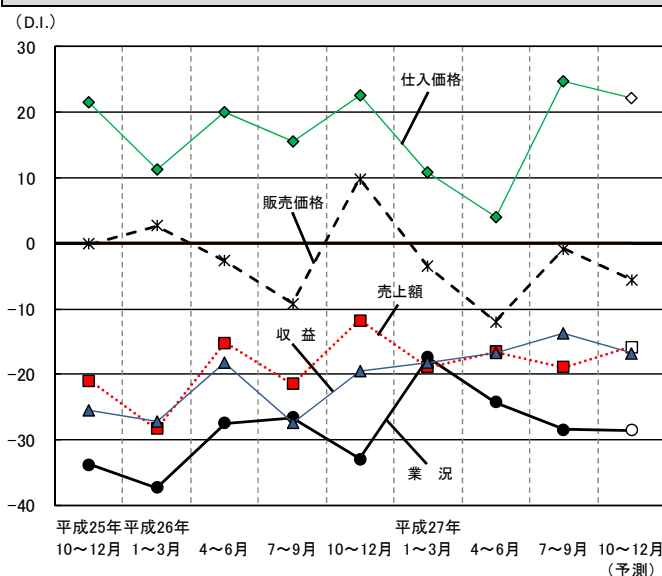
来 期 の 見 通 し

来期は、売上額（-16予想）はやや改善し、収益（-17予想）は幾分減少すると予想されている。業況（-29予想）は今期並の水準で推移すると予想されている。販売価格（-6予想）はわずかに下降を強め、仕入価格（22予想）は幾分上昇が弱まると見込まれている。

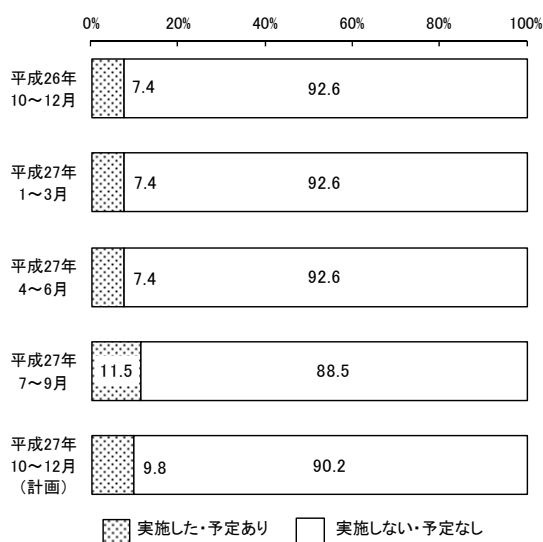
荒川区と全都の卸売業・業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測



設備投資動向



経営上の問題点

	26年10~12月期		27年1~3月期		27年4~6月期		27年7~9月期	
第1位	同業者間の競争の激化	54%	同業者間の競争の激化	58%	売上の停滞・減少	56%	売上の停滞・減少	63%
第2位	売上の停滞・減少	44%	売上の停滞・減少	47%	同業者間の競争の激化	54%	同業者間の競争の激化	52%
第3位	利幅の縮小	26%	利幅の縮小	26%	利幅の縮小	17%	利幅の縮小	30%
第4位	流通経路の変化による競争の激化	15%	輸入品との競争の激化	16%	為替レートの変動	11%	取引先の減少	11%
第5位	為替レートの変動	9%	流通経路の変化による競争の激化	11%	輸入品との競争の激化	9%	仕入先からの値上げ要請	9%

重点経営施策

	26年10~12月期		27年1~3月期		27年4~6月期		27年7~9月期	
第1位	販路を広げる	61%	販路を広げる	71%	販路を広げる	61%	販路を広げる	76%
第2位	経費を節減する	52%	経費を節減する	58%	経費を節減する	48%	経費を節減する	57%
第3位	品揃えを充実する	26%	品揃えを充実する	29%	品揃えを充実する	26%	品揃えを充実する	26%
第4位	情報力を強化する	20%	情報力を強化する	15%	情報力を強化する	20%	情報力を強化する	15%
第5位	提携先を見つける	7%	流通経路の見直しをする	11%	提携先を見つける 流通経路の見直しをする	6%	人材を確保する	11%

小 売 業

業 況

業況（-37→-34→-35）は、前期から1ポイント減と前期並の厳しさが続いた。業種別で見ると、「家具・建具・じゅう器」（-30→-30→10）は前期から40ポイント増と極端に改善しプラスに転じたが、「衣服、呉服、身の回り品」（-59→-50→-54）は前期から4ポイント減と厳しさをやや増し、「飲食料品」（-44→-42→-49）は前期から7ポイント減と厳しさをかなり増した。

売 上 額 ・ 収 益

売上額（-27→-24→-30）は前期から6ポイント減と大きく減少し、収益（-27→-29→-33）も前期から4ポイント減とわずかに減少した。

価 格 ・ 在庫動向

販売価格（-8→-6→-5）は前期から1ポイント増と前期並に推移し、仕入価格（7→12→15）は前期から3ポイント増とわずかに上昇した。

在庫（4→-1→-4）は前期から3ポイント減と不足感が若干強まった。

資金繰り・借入金・設備投資動向

資金繰り（-20→-19→-26）は前期から7ポイント減、借入難易度（-10→-5→-13）も前期から8ポイント減と、ともに厳しさを大きく増した。設備投資を「実施した」企業（2%→2%→5%）は前期から3ポイント増とわずかに増加した。

経営上の問題点・重点経営施策

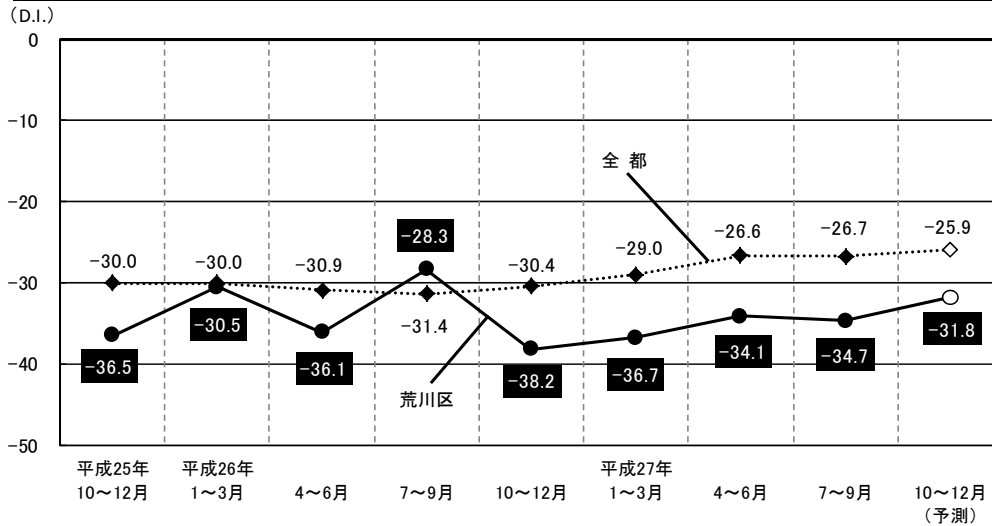
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」（48%）が今期も最多で、以下、「大型店との競争の激化」（36%）、「同業者間の競争の激化」（34%）、「商店街の集客力の低下」（25%）、「利幅の縮小」（17%）の順であった。

重点経営施策では、「経費を節減する」（50%）が今期も最多となり、以下、「品揃えを改善する」（36%）、「宣伝・広報を強化する」と「商店街事業を活性化させる」（各25%）、「売れ筋商品を取り扱う」（21%）の順であった。

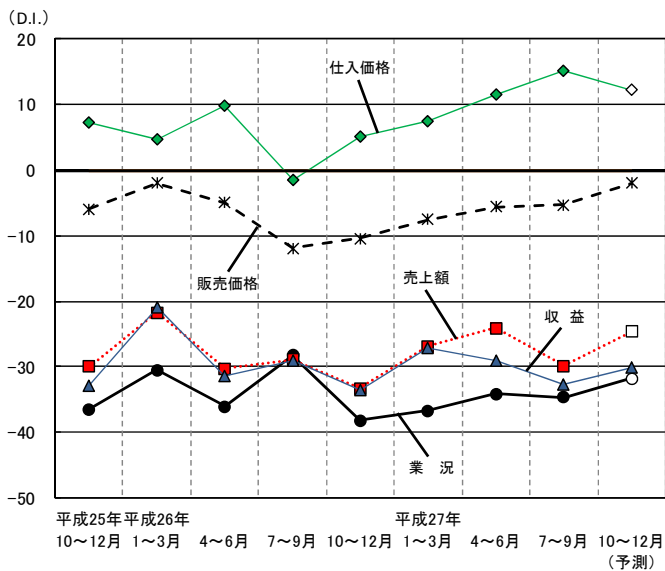
来 期 の 見 通 し

来期は、売上額（-25予想）と収益（-30予想）は、ともにわずかに改善されると見込まれており、業況（-32予想）もやや持ち直すと見込まれている。価格面では、販売価格（-2予想）は幾分持ち直し、仕入価格（12予想）は上昇がやや弱まると見込まれている。

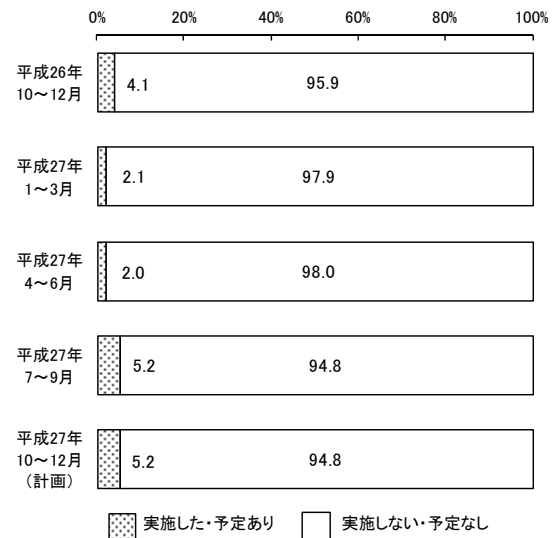
荒川区と全都の小売業・業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測



設備投資動向



経営上の問題点

	26年10~12月期		27年1~3月期		27年4~6月期		27年7~9月期	
第1位	売上の停滞・減少	47%	売上の停滞・減少	46%	売上の停滞・減少	48%	売上の停滞・減少	48%
第2位	大型店との競争の激化	35%	同業者間の競争の激化	37%	大型店との競争の激化	32%	大型店との競争の激化	36%
第3位	同業者間の競争の激化	32%	大型店との競争の激化	29%	同業者間の競争の激化	29%	同業者間の競争の激化	34%
第4位	商店街の集客力の低下	29%	商店街の集客力の低下	28%	商店街の集客力の低下	25%	商店街の集客力の低下	25%
第5位	利幅の縮小	17%	商圏人口の減少	13%	利幅の縮小	20%	利幅の縮小	17%

重点経営施策

	26年10~12月期		27年1~3月期		27年4~6月期		27年7~9月期	
第1位	品揃えを改善する	44%	品揃えを改善する	37%	経費を節減する	39%	経費を節減する	50%
第2位	経費を節減する	37%	経費を節減する	37%	品揃えを改善する	33%	品揃えを改善する	36%
第3位	売れ筋商品を取り扱う	34%	売れ筋商品を取り扱う	27%	売れ筋商品を取り扱う	25%	宣伝・広報を強化する	25%
第4位	宣伝・広報を強化する	19%	宣伝・広報を強化する	22%	商店街事業を活性化させる	24%	商店街事業を活性化させる	25%
第5位	商店街事業を活性化させる	17%	商店街事業を活性化させる	22%	宣伝・広報を強化する	15%	売れ筋商品を取り扱う	21%

業種別動向

家具・建具・じゅう器

売上額（-24→-1→12）は前期から13ポイント増と大きく上昇、収益（-14→-14→19）も前期から33ポイント増と極端に上昇し、ともにプラスに転じたため、業況（-30→-30→10）も前期から40ポイント増と極端に改善しプラス転じた。販売価格（-31→-37→10）は前期から47ポイント増と極端に上昇し好転したが、仕入価格（-4→-4→14）は前期から18ポイント増と大きく上昇したため厳しい状況に転じた。

来期は、売上額（-22予想）と、収益（-38予想）がともに極端に減少しマイナスに転じると予想されているため、業況（-19予想）も極端に悪化し水面下に落ち込むと見込まれている。一方、販売価格（12予想）と仕入価格（16予想）は、ともに今期同様の水準で推移すると見込まれている。

飲食料品

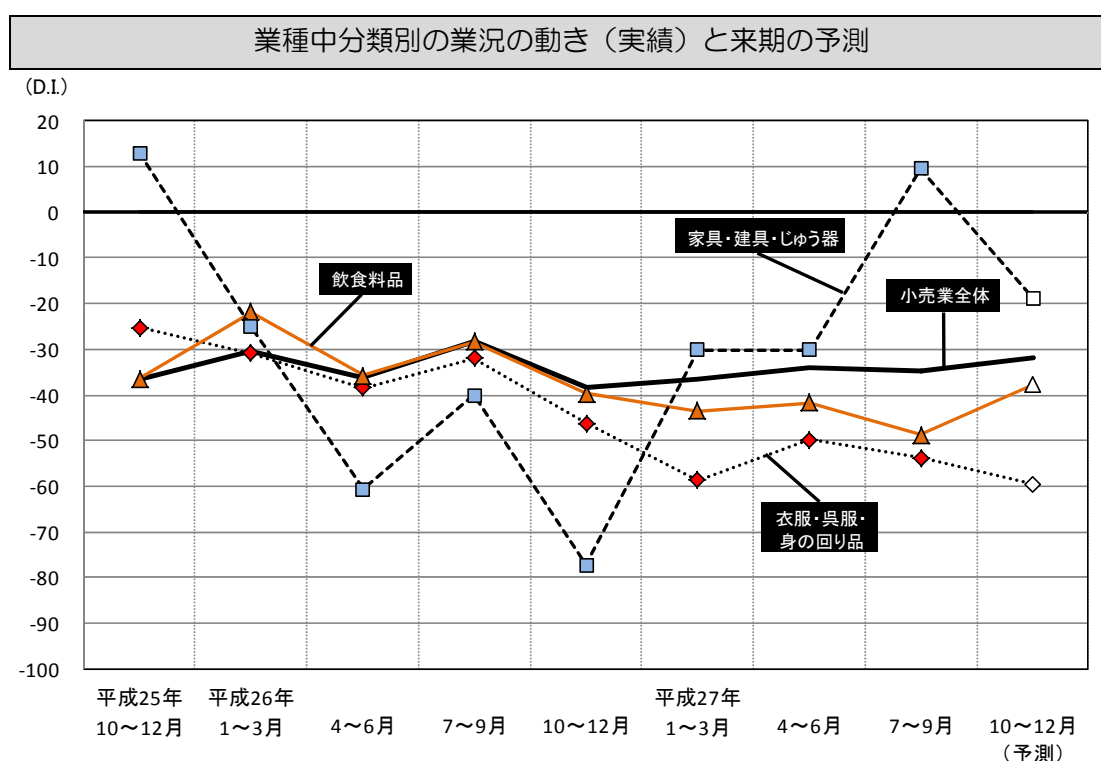
売上額（-33→-32→-48）は前期から16ポイント減、収益（-35→-34→-48）も前期から14ポイント減で、ともに大きく減少したため、業況（-44→-42→-49）も前期から7ポイント減とかなり厳しさを増した。販売価格（-8→-3→-7）は前期から4ポイント減とやや下降し、仕入価格（6→18→20）は前期から2ポイント増とわずかに上昇した。

来期は、売上額（-31予想）と、収益（-36予想）が、ともに大きく改善すると予想されているため、業況（-38予想）も水面下ながら大きく持ち直すと見込まれている。また、販売価格（-2予想）は厳しさがわずかに和らぎ、仕入価格（13予想）は上昇がかなり弱まると予想されている。

衣服・呉服・身の回り品

売上額（-56→-49→-43）は前期から6ポイント増とかなり持ち直したが、収益（-49→-35→-39）は前期から4ポイント減とわずかに減少し、業況（-59→-50→-54）も前期から4ポイント減と厳しさをやや増した。また、販売価格（-13→-14→-12）は前期から2ポイント増とわずかに改善したが、仕入価格（1→9→1）は前期から10ポイント増と大幅に上昇し、厳しい状況に転じた。

来期は、売上額（-38予想）はかなり改善するが、収益（-38予想）は今期同様の厳しさが続くと予想されている。業況（-60予想）は厳しさがさらに増すと見込まれている。また、販売価格（-12予想）と仕入価格（1予想）は、ともに今期並の水準で推移すると見込まれている。



日銀短観

[調査対象企業数]

	製造業	非製造業	合計	回答率
全国企業	4,479社	6,538社	11,017社	99.5%
うち大企業	1,095社	1,045社	2,140社	99.4%
中堅企業	1,185社	1,881社	3,066社	99.5%
中小企業	2,199社	3,612社	5,811社	99.5%
金融機関	—	—	197社	98.5%

< 回答期間 > 8月26日 ~ 9月30日

(参考) 事業計画の前提となっている想定為替レート (大企業・製造業)

(円/ドル)

	2014年度			2015年度		
	上期	下期		上期	下期	
2015年6月調査	108.96	103.17	114.29	115.62	115.59	115.65
2015年9月調査	—	—	—	117.39	117.50	117.28

[売上高・収益計画]

(前年度比・%)

		2014年度 (計画)	修正率	2015年度 (計画)	修正率
大企業	製造業	1.3	—	0.9	0.0
	国内輸出	-0.6	—	-0.1	-0.3
	輸入	5.9	—	3.3	0.4
	非製造業	0.5	—	0.1	-0.2
中堅企業	製造業	0.8	—	0.4	-0.1
	非製造業	1.9	—	1.6	0.2
	製造業	0.2	—	1.1	-0.1
	非製造業	0.6	—	1.2	-0.1
中小企業	製造業	1.2	—	0.3	-0.2
	非製造業	0.0	—	-0.5	0.4
	製造業	0.2	—	-0.3	0.2
	非製造業	1.4	—	0.9	0.0
全規模合計	製造業	0.3	—	0.1	0.0
	非製造業	0.6	—	0.4	0.0

(注) 修正率・幅は、前回調査との対比

[業況判断]

(「良い」-「悪い」・%ポイント)

		2015年6月調査		2015年9月調査			
		最近	先行き	最近	先行き	変化幅	変化幅
大企業	製造業	15	16	12	-3	10	-2
	非製造業	23	21	25	2	19	-6
	全産業	19	18	19	0	14	-5
	全産業	19	18	19	0	14	-5
中堅企業	製造業	2	4	5	3	4	-1
	非製造業	16	14	17	1	13	-4
	全産業	10	9	12	2	9	-3
	全産業	10	9	12	2	9	-3
中小企業	製造業	0	0	0	0	-2	-2
	非製造業	4	1	3	-1	1	-2
	全産業	2	1	3	1	0	-3
	全産業	2	1	3	1	0	-3
全規模合計	製造業	4	5	5	1	2	-3
	非製造業	10	8	10	0	7	-3
	全産業	7	7	8	1	5	-3
	全産業	7	7	8	1	5	-3

[需給・在庫・価格判断]

(%ポイント)

		2015年6月調査		2015年9月調査			
		最近	先行き	最近	先行き	変化幅	変化幅
国内での製造業	製造業	-23	-22	-23	0	-24	-1
	うち素材業種	-31	-28	-30	1	-30	0
	加工業種	-17	-18	-17	0	-20	-3
	非製造業	-19	-20	-19	0	-20	-1
海外での製造業	製造業	-12	-11	-14	-2	-16	-2
	うち素材業種	-18	-17	-21	-3	-23	-2
	加工業種	-7	-7	-10	-3	-12	-2
	非製造業	-19	-20	-19	0	-20	-1
製造品在庫水準判断	製造業	15	20	14	-1	—	—
	うち素材業種	20	18	18	-2	—	—
	加工業種	12	11	11	-1	—	—
	非製造業	18	20	20	2	—	—
製造品流通在庫水準判断	製造業	26	26	26	0	—	—
	うち素材業種	13	14	14	1	—	—
	加工業種	13	14	14	1	—	—
	非製造業	26	26	26	0	—	—
販売価格判断	製造業	-4	-4	-6	-2	-9	-3
	うち素材業種	1	1	-4	-5	-5	-1
	加工業種	-7	-8	-9	-2	-12	-3
	非製造業	0	2	-5	-5	-2	3
仕入価格判断	製造業	35	39	22	-13	24	2
	うち素材業種	36	39	17	-19	19	2
	加工業種	34	38	26	-8	27	1
	非製造業	25	32	18	-7	25	7

東京都の企業倒産動向 (平成 27 年 7~9 月期)

1. 東京都の倒産概況

(単位: 件数・億円)

	平成26年 7~9月	平成27年 4~6月	平成27年 7~9月	前期比	前年同期比
件数	499	447	434	-2.9%	-13.0%
負債総額	836	1,070	2,448	128.8%	192.8%

2. 原因別倒産動向

(単位: 平成27年7~9月期の件数・%)

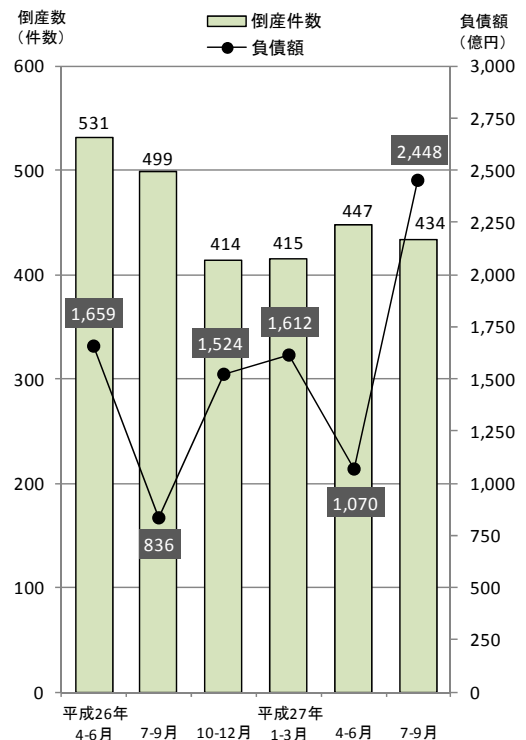
放漫経営	14	3.2%	6	1.4%	28	6.5%	47	10.8%	319	73.5%
過小資本	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
他社倒産の余波	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
既往のしわ寄せ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
販売不振	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
売掛金等回収難	4	0.9%	1	0.2%	2	0.5%	1	0.2%	12	2.8%
信用性低下	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
在庫状態悪化	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
設備投資過大	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

3. 業種・規模別倒産動向

(単位: 件数・億円)

	件数			金額		
	前年同期	前期	当期	前年同期	前期	当期
製造業	62	65	50	90	132	94
卸売業	91	98	83	208	371	280
小売業	35	35	41	46	215	29
サービス業	107	86	71	127	200	52
建設業	67	46	50	58	50	52
不動産業	29	20	17	42	26	83
情報通信業・運輸業	69	62	82	187	62	1824
飲食店・宿泊業	28	27	28	10	8	8
その他	11	8	12	64	2	22
合計	499	447	434	836	1070	2448

※金額の億円未満は切り捨て表示のため、合計と一致しない



中小企業景況調査 比較表(荒川区・全都)

(平成 27 年7～9月期)

製造業

[今期の景況]

		全体		なめし革・同製品・毛皮		一般、電気、輸送用、精密機械		金属製品、建設用金属製品		出版、印刷、製版、製本業		木材・木製品、家具・装備品		繊維工業、衣服・その他繊維	
		荒川区	全都	荒川区	全都	荒川区	全都	荒川区	全都	荒川区	全都	荒川区	全都	荒川区	全都
業 況		-19	-11	-26	-34	33	-3	-50	-10	-13	-26	-5	-14	-23	-21
売上額		-21	-6	-26	-24	24	4	-44	-6	-15	-19	-28	-12	-39	-14
受注残		-16	-5	-19	-21	19	4	-36	-5	-7	-16	-25	-14	-19	-11
収 益		-25	-10	-61	-28	14	-1	-40	-6	-29	-24	-17	-20	-51	-20
販売価格		-1	-2	-4	-2	22	0	-14	-1	-4	-9	8	-8	-3	-3
原材料価格		27	20	42	19	46	22	32	21	20	15	30	12	27	18
原材料在庫		5	2	0	5	8	3	6	2	0	1	3	-5	10	6
資金繰り		-19	-14	-63	-34	4	-10	-17	-13	-19	-19	-7	-13	-60	-18
雇用	残業時間	-6	1	-33	-3	-6	3	-8	4	0	-5	0	-2	0	-2
	人手	-1	-8	-33	-11	-6	-10	-8	-6	4	-4	0	-5	13	-4
同期比	売上額	-15	-3	-33	-25	6	9	-39	-5	-13	-18	-10	-10	-38	-8
	収益	-20	-7	-33	-29	6	3	-39	-9	-21	-23	-10	-10	-38	-10
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	46	43	25	57	33	38	54	43	50	55	50	43	75	47
	② 同業者間の競争の激化	27	32	50	35	22	31	8	30	38	46	30	31	25	26
	③ 利幅の縮小	22	22	-	31	17	20	23	24	29	26	40	21	13	18
	④ 原材料高	22	16	25	20	33	16	23	16	13	10	10	21	-	13
	⑤ 仕入先からの値上げ要請	11	6	25	5	28	6	15	7	8	5	10	6	25	8
重点経営施策	① 販路を広げる	67	63	75	75	56	59	46	59	83	72	90	60	63	59
	② 経費を節減する	46	48	25	57	50	47	31	49	63	54	40	43	38	44
	③ 新製品・技術を開発する	17	14	50	13	28	21	8	12	4	8	10	10	-	11
	④ 情報力を強化する	11	16	25	15	11	19	-	11	13	22	-	14	13	11
	⑤ 提携先を見つける	10	8	-	5	-	8	-	8	17	7	-	8	13	12
借入の難易度		-10	-5	-33	-24	0	-2	0	0	-6	-11	-17	-7	-20	-10

[来期の景況見通し]

業 況		-14	-10	20	-32	24	0	-46	-11	-15	-24	-16	-18	-24	-16
売上額		-15	-4	38	-23	13	3	-37	-5	-10	-15	-25	-12	-36	-8
受注残		-11	-4	32	-16	22	4	-51	-5	1	-15	-24	-11	-19	-8
収 益		-18	-7	0	-22	14	-1	-54	-6	-11	-18	-16	-14	-43	-11
販売価格		-5	-1	-5	-4	13	-1	-21	-2	-6	-7	-9	-9	-3	-2
原材料価格		22	17	23	11	32	19	33	17	17	12	20	11	27	16
原材料在庫		4	2	2	1	6	2	-2	1	-1	1	-2	-4	10	5
資金繰り		-18	-13	-27	-32	23	-8	-24	-15	-18	-16	-8	-12	-62	-17
雇用	残業時間	-2	2	0	0	12	4	-8	4	4	-1	0	-4	0	0
	人 手	-4	-8	-33	-11	-18	-11	-8	-7	4	-4	0	-5	13	-3

* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

卸売業

【今期の景況】

		全体	
		荒川区	全都
業 況		-28	-11
売上額		-19	-5
収 益		-14	-8
販売価格		-1	6
仕入価格		25	23
在 庫		8	8
資金繰り		-19	-12
雇 用	残業時間	-4	0
	人 手	-7	-7
同 期 比	売上額	-11	2
	収 益	-9	-4
	販売価格	9	10
経 営 上 の 問 題 点	① 売上の停滞・減少	63	44
	② 同業者間の競争の激化	52	42
	③ 利幅の縮小	30	26
	④ 取引先の減少	11	10
	⑤ 仕入先からの値上げ要請	9	10
重 点 経 営 策	① 販路を広げる	76	67
	② 経費を節減する	57	48
	③ 品揃えを充実する	26	19
	④ 情報力を強化する	15	21
	⑤ 人材を確保する	11	10
借入の難易度		-19	-3

【来期の景況見通し】

業 況		-29	-8
売上額		-16	0
受注残		-17	-3
収 益		-6	4
販売価格		22	17
原材料価格		6	4
原材料在庫		-19	-11
資金繰り			
雇 用	残業時間	-2	1
	人 手	-7	-8

小売業

【今期の景況】

		全体		家具・建具・じゅう器		飲食品		衣服、呉服、身の回り品	
		荒川区	全都	荒川区	全都	荒川区	全都	荒川区	全都
業 況		-35	-27	10	-34	-49	-28	-54	-35
売上額		-30	-22	12	-24	-48	-24	-43	-27
収 益		-33	-23	19	-22	-48	-25	-39	-29
販売価格		-5	0	10	-2	-7	3	-12	-4
仕入価格		15	14	14	17	20	16	1	9
在 庫		-4	2	27	2	-3	2	-10	4
資金繰り		-26	-21	25	-14	-29	-22	-36	-25
雇 用	残業時間	-2	-1	0	0	-2	-1	0	0
	人 手	-2	-5	-33	-4	-2	-7	0	-2
同 期 比	売上額	-26	-19	33	-17	-33	-19	-63	-31
	収 益	-27	-22	33	-22	-40	-23	-38	-32
	販売価格	-5	3	0	4	-7	6	-19	-2
経 営 上 の 問 題 点	① 売上の停滞・減少	48	47	33	59	53	47	56	55
	② 大型店との競争の激化	36	31	-	39	44	36	38	33
	③ 同業者間の競争の激化	34	31	67	28	24	28	50	28
	④ 商店街の集客力の低下	25	19	-	11	31	20	19	23
	⑤ 利幅の縮小	17	16	-	15	18	16	13	12
重 点 経 営 策	① 経費を節減する	50	46	67	48	51	45	63	44
	② 品揃えを改善する	36	34	-	35	42	35	31	46
	③ 商店街事業を活性化させる	25	17	-	2	27	20	25	22
	④ 宣伝・広告を強化する	25	22	33	26	18	20	25	21
	⑤ 売れ筋商品を取り扱う	21	23	-	26	22	28	13	27
借入の難易度		-13	-11	50	-8	-15	-13	-20	-13

【来期の景況見通し】

業 況		-32	-26	-19	-37	-38	-27	-60	-34
売上額		-25	-20	-22	-29	-31	-21	-38	-28
受注残		-30	-21	-38	-29	-36	-23	-38	-29
収 益		-2	-1	12	-3	-2	3	-12	-5
販売価格		12	12	16	17	13	15	1	8
原材料価格		-5	1	0	2	-6	2	-6	3
原材料在庫		-22	-20	-31	-19	-26	-22	-30	-25
資金繰り									
雇 用	残業時間	-2	-2	0	0	-2	0	0	-1
	人 手	-2	-5	-33	-7	-4	-7	0	-2

* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

中小企業景況調査 転記表(推移)

(平成27年7～9月期)

製造業

地域名: 荒川区

中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

平成27年7～9月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

調査期		25年		26年		26年		26年		26年		27年		27年		27年		対	27年
項 目		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		前期比	10月～12月期
業況	良 い	10.3	8.8	15.3	9.0	12.5	11.0	14.1	9.6	13.4	11.9	16.5	8.2	13.4	11.4	13.4	12.2		16.8
	普 通	51.5	56.6	59.2	58.9	50.0	57.4	46.6	57.1	54.5	53.0	54.2	59.7	47.0	64.4	53.0	53.4		56.5
	悪 い	38.2	34.6	25.5	32.1	37.5	31.6	39.3	33.3	32.1	35.1	29.3	32.1	39.6	24.2	33.6	34.4		26.7
	D・I	-27.9	-25.8	-10.2	-23.1	-25.0	-20.6	-25.2	-23.7	-18.7	-23.2	-12.8	-23.9	-26.2	-12.8	-20.2	-22.2		-9.9
	修 正 値	-27.7	-30.8	-20.7	-19.6	-27.8	-28.9	-25.2	-25.3	-19.2	-26.8	-22.8	-21.9	-26.2	-21.9	-19.1	-21.3	7.1	-13.5
	傾 向 値	-26.6		-26.1		-25.2		-23.5		-20.9		-20.1		-20.6		-20.1			
売上額	増 加	10.2	11.1	16.8	10.3	17.5	11.1	15.6	8.8	11.9	11.1	17.3	7.5	17.2	15.0	15.7	15.0		14.3
	変 ら ず	54.8	63.0	57.7	61.8	49.7	57.0	54.0	63.3	56.0	62.2	51.9	57.4	44.7	63.9	50.0	55.7		62.4
	減 少	35.0	25.9	25.5	27.9	32.8	31.9	30.4	27.9	32.1	26.7	30.8	35.1	38.1	21.1	34.3	29.3		23.3
	D・I	-24.8	-14.8	-8.7	-17.6	-15.3	-20.8	-14.8	-19.1	-20.2	-15.6	-13.5	-27.6	-20.9	-6.1	-18.6	-14.3		-9.0
	修 正 値	-24.5	-22.6	-14.4	-14.4	-20.5	-24.8	-18.5	-21.6	-19.9	-21.3	-17.8	-25.2	-22.9	-12.2	-20.8	-14.8	2.1	-14.5
	傾 向 値	-20.7		-21.0		-19.5		-17.4		-15.3		-15.4		-16.7		-17.8			
受注残	増 加	10.9	10.3	16.1	7.4	13.9	9.6	16.3	8.1	11.9	10.4	18.8	6.7	13.4	15.0	12.7	12.0		15.0
	変 ら ず	61.4	68.4	65.7	69.1	59.8	63.7	60.7	68.4	62.0	68.9	54.9	66.4	55.3	67.7	59.7	60.9		63.2
	減 少	27.7	21.3	18.2	23.5	26.3	26.7	23.0	23.5	26.1	20.7	26.3	26.9	31.3	17.3	27.6	27.1		21.8
	D・I	-16.8	-11.0	-2.1	-16.1	-12.4	-17.1	-6.7	-15.4	-14.2	-10.3	-7.5	-20.2	-17.9	-2.3	-14.9	-15.1		-6.8
	修 正 値	-17.6	-18.6	-9.5	-13.1	-17.1	-21.5	-9.4	-19.3	-14.6	-14.9	-13.1	-18.0	-18.9	-9.0	-15.6	-15.9	3.3	-10.7
	傾 向 値	-16.0		-15.5		-14.1		-11.6		-9.2		-9.5		-10.9		-12.6			
収益	増 加	8.8	11.0	16.8	5.9	13.9	9.6	17.0	8.8	12.7	12.6	15.8	8.2	14.9	11.3	12.7	12.8		15.0
	変 ら ず	60.5	62.5	56.2	70.6	53.3	60.8	52.6	63.3	54.5	62.2	54.9	59.7	47.0	69.2	51.5	57.9		56.4
	減 少	30.7	26.5	27.0	23.5	32.8	29.6	30.4	27.9	32.8	25.2	29.3	32.1	38.1	19.5	35.8	29.3		28.6
	D・I	-21.9	-15.5	-10.2	-17.6	-18.9	-20.0	-13.4	-19.1	-20.1	-12.6	-13.5	-23.9	-23.2	-8.2	-23.1	-16.5		-13.6
	修 正 値	-20.9	-21.8	-17.3	-15.0	-23.1	-23.9	-17.5	-23.0	-19.1	-17.8	-18.6	-22.3	-24.0	-13.6	-24.7	-17.7	-0.7	-17.8
	傾 向 値	-23.0		-21.7		-19.7		-17.6		-15.9		-16.1		-17.0		-18.8			
価格動向	販 売 価 格	0.0	-6.7	-0.7	0.0	1.5	-0.7	-2.3	-1.5	0.0	-0.7	-3.7	0.0	-3.7	-1.5	1.5	-3.0		-3.7
	〃 修正値	-0.9	-8.3	-2.2	0.3	-0.4	-3.6	-4.1	-2.5	-0.8	-2.6	-4.1	0.3	-4.7	-3.6	-0.5	-3.6	4.2	-5.2
	〃 傾向値	-6.9		-5.0		-3.0		-1.1		-0.4		-0.8		-1.8		-2.0			
	原 材 料 価 格	19.9	17.7	20.4	17.1	19.0	17.1	16.3	15.4	26.1	11.2	20.3	21.7	24.7	15.0	27.6	21.8		22.5
	〃 修正値	20.1	16.7	19.0	18.9	17.6	14.7	14.4	13.4	25.7	10.4	18.4	23.1	22.7	12.5	26.5	18.8	3.8	21.8
	〃 傾向値	16.0		18.1		19.2		19.2		19.7		20.4		21.1		23.3			
在庫・繰り	原 材 料 在 庫 数 量	0.0	-0.7	-1.5	-1.5	0.0	-1.5	1.5	-2.2	4.5	0.0	3.8	-1.5	3.0	0.7	4.5	2.3		4.5
	〃 修正値	0.3	-0.6	-1.9	-0.8	-0.3	-1.9	2.0	-2.4	3.8	0.3	2.8	-1.2	3.3	-0.6	4.8	2.0	1.5	4.1
	資 金 繰 り	-18.2	-18.4	-18.3	-15.4	-17.5	-18.6	-17.1	-20.6	-18.7	-16.3	-12.0	-19.4	-17.3	-12.0	-19.4	-15.8		-15.8
前年同期比	〃 修正値	-18.8	-19.8	-22.1	-15.4	-20.5	-22.2	-17.3	-21.7	-19.5	-18.5	-16.8	-20.0	-18.5	-16.7	-19.4	-15.5	-0.9	-17.9
	売 上 額	-17.5		-5.1		-10.2		-12.6		-13.4		-15.1		-22.4		-15.1			
	収 益	-21.9		-8.7		-12.4		-13.3		-17.9		-15.1		-20.2		-19.6			
雇用	残 業 時 間	-3.7	-2.2	-1.5	-2.3	-3.7	-3.7	-6.0	-5.9	-3.0	-5.9	-0.8	-4.5	-4.5	-1.5	-5.9	-0.8		-1.5
	人 手	-2.2	-3.7	-5.1	-0.8	-5.1	-1.5	-8.1	-3.7	-3.8	-6.0	-4.5	-3.8	0.0	-4.5	-0.7	-3.8		-3.8
借入金	借入をしな/借入の予定あり(%)	22.1	14.7	24.8	17.0	22.1	18.7	22.2	15.6	23.9	20.1	26.3	15.7	28.6	15.8	26.9	18.2		20.6
	借入しない/借入の予定なし(%)	77.9	85.3	75.2	83.0	77.9	81.3	77.8	84.4	76.1	79.9	73.7	84.3	71.4	84.2	73.1	81.8		79.4
	借 入 難 易 度	-8.5		-5.4		-6.4		-8.0		-9.4		-1.9		-12.0		-10.2			
有効回答事業所数		137		137		137		135		134		133		134		135			

製造業

地域名: 荒川区

中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

平成27年7月～9月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

調査期		25年		26年		26年		26年		26年		27年		27年		27年		対	27年
項目		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		前期比	10月～12月期
設備投資動向(%)	現在の設備	-5.9	-5.2	-2.9	-5.2	-5.1	-3.7	-4.4	-3.7	-4.5	-4.5	-4.5	-3.0	-5.3	-6.1	-3.0	-2.3		-3.8
	実施した・予定あり	10.7	9.8	15.6	12.2	16.3	13.5	11.5	12.1	13.6	12.5	8.3	12.3	11.5	9.1	12.3	10.0		10.1
	事業用土地・建物	-	7.7	14.3	12.5	4.5	22.2	13.3	12.5	5.6	25.0	18.2	12.5	20.0	25.0	18.8	15.4		23.1
	機械・設備の新・増設	42.9	38.5	23.8	18.8	27.3	27.8	40.0	31.3	38.9	31.3	36.4	43.8	40.0	16.7	25.0	53.8		30.8
	機械・設備の更改	28.6	38.5	42.9	25.0	40.9	44.4	40.0	43.8	44.4	43.8	54.5	50.0	33.3	41.7	43.8	46.2		46.2
	事務機器	21.4	7.7	14.3	18.8	22.7	11.1	6.7	25.0	22.2	18.8	18.2	6.3	20.0	16.7	31.3	7.7		15.4
	車両	7.1	15.4	14.3	25.0	22.7	11.1	13.3	12.5	5.6	-	9.1	6.3	6.7	16.7	31.3	-		15.4
	その他	-	7.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6.7	-	-	-		-
	実施しない・予定なし	89.3	90.2	84.4	87.8	83.7	86.5	88.5	87.9	86.4	87.5	91.7	87.7	88.5	90.9	87.7	90.0		89.9
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	48.2		46.7		46.0		48.9		49.3		50.4		56.7		45.9			
	人手不足	1.5		3.6		1.5		0.7		5.2		3.8		9.0		6.7			
	大手企業との競争の激化	9.5		5.1		10.9		8.1		8.2		6.8		9.7		8.9			
	同業者間の競争の激化	24.1		29.9		26.3		31.1		27.6		22.6		26.1		27.4			
	親企業による選別の強化	1.5		1.5		2.9		0.7		0.7		0.8		1.5		1.5			
	輸入製品との競争の激化	2.2		2.2		3.6		6.7		5.2		3.0		2.2		5.9			
	合理化の不足	5.8		5.1		5.1		3.7		5.2		3.0		3.0		3.0			
	利幅の縮小	18.2		19.7		13.1		20.0		18.7		15.0		20.9		22.2			
	原材料高	16.1		21.9		13.9		20.0		18.7		15.0		23.9		21.5			
	販売納入先からの値下げ要請	5.1		5.8		5.8		4.4		3.0		6.0		3.7		5.9			
	仕入先からの値上げ要請	8.0		7.3		6.6		5.2		6.0		6.8		3.7		11.1			
	人件費の増加	1.5		4.4		2.9		3.0		3.7		2.3		3.0		6.7			
	人件費以外の経費の増加	4.4		2.2		2.2		3.0		2.2		3.0		4.5		2.2			
	工場・機械の狭小・老朽化	6.6		5.1		4.4		4.4		2.2		6.0		6.0		6.7			
	生産能力の不足	2.9		1.5		2.9		4.4		3.0		1.5		6.0		3.0			
	下請の確保難	2.9		1.5		4.4		3.7		3.0		0.8		5.2		4.4			
	代金回収の悪化	1.5		2.2		0.7		2.2		-		-		0.7		1.5			
	地価の高騰	0.7		-		-		-		-		-		0.7		-			
	天候の不順	-		-		-		-		-		-		-		1.5			
	地場産業の衰退	2.2		1.5		2.2		3.0		3.0		2.3		3.0		3.0			
	大手企業・工場の縮小・撤退	0.7		0.7		3.6		0.7		0.7		0.8		-		1.5			
	為替レートの変動	1.5		1.5		0.7		0.7		3.0		3.0		2.2		3.0			
	その他	1.5		1.5		0.7		3.0		1.5		0.8		0.7		2.2			
	問題なし	14.6		8.0		16.8		13.3		12.7		16.5		6.7		8.9			
重点経営施策(%)	販路を広げる	65.7		67.2		60.6		62.2		67.2		62.4		66.4		66.7			
	経費を節減する	46.7		59.1		47.4		53.3		50.0		46.6		46.3		45.9			
	情報力を強化する	13.9		10.2		13.1		19.3		11.2		10.5		14.9		11.1			
	新製品・技術を開発する	10.2		13.9		19.7		14.8		14.9		15.0		14.2		17.0			
	不採算部門を整理・縮小する	2.9		2.2		0.7		1.5		1.5		3.8		6.7		3.7			
	提携先を見つける	8.0		6.6		8.0		4.4		6.0		5.3		6.7		9.6			
	機械化を推進する	0.7		3.6		1.5		0.7		1.5		2.3		3.0		2.2			
	人材を確保する	2.9		6.6		5.1		6.7		5.2		7.5		9.0		8.1			
	パート化を図る	0.7		2.2		0.7		0.7		2.2		2.3		-		0.7			
	教育訓練を強化する	2.2		3.6		2.2		1.5		0.7		1.5		2.2		2.2			
	労働条件を改善する	2.2		2.2		2.2		0.7		1.5		1.5		1.5		0.7			
	工場・機械を増設・移転する	3.6		2.9		2.9		5.2		2.2		0.8		0.7		2.2			
	不動産の有効活用を図る	1.5		0.7		0.7		-		-		0.8		-		0.7			
	その他	0.7		-		-		-		-		-		-		0.7			
	特になし	15.3		9.5		16.8		14.1		14.2		15.0		9.7		8.9			
有効回答事業所数		137		137		137		135		134		133		134		135			

卸売業
地域名： 荒川区
中分類： 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

平成27年7月～9月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想（予定）値です。

調査期		25年		26年		26年		26年		26年		27年		27年		27年		対	27年
項 目		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		前期比	10月～12月期
業 況	良 い	13.2	11.8	7.5	15.4	11.1	13.2	14.8	11.1	11.1	13.0	16.4	14.8	16.7	12.7	9.3	16.7		9.4
	普 通	43.4	52.9	45.3	42.3	51.9	41.5	46.3	51.9	50.0	50.0	49.1	50.0	44.4	56.4	51.8	53.7		51.0
	悪 い	43.4	35.3	47.2	42.3	37.0	45.3	38.9	37.0	38.9	37.0	34.5	35.2	38.9	30.9	38.9	29.6		39.6
	D ・ I	-30.2	-23.5	-39.7	-26.9	-25.9	-32.1	-24.1	-25.9	-27.8	-24.0	-18.1	-20.4	-22.2	-18.2	-29.6	-12.9		-30.2
	修 正 値	-33.7	-25.5	-37.3	-27.3	-27.4	-29.4	-26.6	-29.2	-32.9	-26.9	-17.4	-23.4	-24.2	-17.2	-28.4	-16.5	-4.2	-28.5
	傾 向 値	-30.6		-33.3		-33.6		-31.3		-29.7		-26.7		-23.5		-23.7			
売 上 額	増 加	13.2	9.6	9.4	17.0	18.5	7.5	11.1	9.3	20.4	14.8	12.7	16.7	14.8	7.3	13.0	18.5		13.0
	変 ら ず	54.7	63.5	54.8	50.9	50.0	54.8	59.3	59.2	53.7	55.6	58.2	57.4	53.7	65.4	53.7	57.4		57.4
	減 少	32.1	26.9	35.8	32.1	31.5	37.7	29.6	31.5	25.9	29.6	29.1	25.9	31.5	27.3	33.3	24.1		29.6
	D ・ I	-18.9	-17.3	-26.4	-15.1	-13.0	-30.2	-18.5	-22.2	-5.5	-14.8	-16.4	-9.2	-16.7	-20.0	-20.3	-5.6		-16.6
	修 正 値	-20.9	-20.3	-28.3	-15.9	-15.2	-30.1	-21.5	-23.8	-11.7	-17.8	-18.9	-12.9	-16.5	-18.7	-18.9	-6.8	-2.4	-15.8
	傾 向 値	-17.3		-19.9		-21.7		-20.0		-17.5		-14.6		-13.8		-14.5			
収 益	増 加	13.2	9.6	9.4	18.9	14.8	7.5	9.3	7.4	13.0	14.8	14.5	13.0	13.0	7.3	16.7	13.0		11.1
	変 ら ず	52.8	61.6	54.8	49.0	51.9	49.1	57.4	61.1	61.1	59.3	54.6	59.2	57.4	61.8	53.7	62.9		63.0
	減 少	34.0	28.8	35.8	32.1	33.3	43.4	33.3	31.5	25.9	25.9	30.9	27.8	29.6	30.9	29.6	24.1		25.9
	D ・ I	-20.8	-19.2	-26.4	-13.2	-18.5	-35.9	-24.0	-24.1	-12.9	-11.1	-16.4	-14.8	-16.6	-23.6	-12.9	-11.1		-14.8
	修 正 値	-25.4	-20.6	-27.2	-16.7	-18.1	-35.2	-27.3	-24.7	-19.4	-14.4	-18.2	-18.9	-16.7	-20.7	-13.7	-12.3	3.0	-16.8
	傾 向 値	-21.7		-23.4		-24.0		-23.0		-21.4		-19.2		-17.7		-16.1			
価 格 動 向	販 売 価 格	0.0	0.0	3.8	7.5	1.8	1.9	-7.4	-7.4	14.8	-1.9	-1.8	12.9	-11.1	-1.8	-1.8	-9.2		-7.4
	〃 修 正 値	-0.1	-1.8	2.7	6.5	-2.6	2.0	-9.2	-9.7	9.9	-3.3	-3.5	8.9	-11.9	-3.1	-0.8	-9.7	11.1	-5.5
	〃 傾 向 値	-3.6		-0.3		1.7		0.7		1.4		2.6		0.2		-0.7			
	仕 入 価 格	18.8	11.5	11.4	24.5	25.9	17.0	18.5	22.2	24.1	11.1	10.9	25.9	5.6	9.1	25.9	13.0		18.5
	〃 修 正 値	21.6	14.8	11.4	24.6	20.1	14.6	15.6	17.6	22.6	12.9	10.8	22.8	4.0	7.1	24.7	10.0	20.7	22.2
	〃 傾 向 値	10.2		13.2		15.4		17.8		19.3		19.9		17.3		15.7			
在 資 庫 金 ・ 繰 り	在 庫 数 量	1.9	5.8	-5.7	0.0	1.9	-7.5	0.0	0.0	14.8	-1.9	10.9	11.1	3.7	9.1	7.4	0.0		5.5
	〃 修 正 値	3.0	4.8	-5.6	-0.5	4.2	-6.8	-1.1	2.7	11.6	-3.0	11.0	7.4	6.9	8.8	8.0	3.1	1.1	6.1
	資 金 繰 り	-24.5	-26.9	-28.3	-22.7	-20.3	-28.3	-27.8	-24.1	-22.2	-22.2	-20.0	-24.1	-24.0	-21.8	-18.5	-24.0		-20.4
	〃 修 正 値	-28.1	-25.6	-26.5	-29.2	-19.7	-25.9	-27.6	-21.3	-25.3	-21.6	-19.3	-29.3	-24.1	-20.6	-19.0	-21.9	5.1	-19.4
前 同 年 期 比	売 上 額	-20.8		-35.9		-3.7		-11.1		-13.0		-9.1		-11.1		-11.1			
	収 益	-22.6		-34.0		-11.1		-14.8		-18.5		-14.5		-9.2		-9.3			
	販 売 価 格	-1.9		3.8		0.0		-1.9		11.1		10.9		-5.6		9.2			
雇 用	残 業 時 間	-1.9	-5.8	-5.7	-1.9	-3.7	-3.8	-3.8	-3.7	-3.7	-3.8	-1.8	-3.8	-1.9	-1.8	-3.7	0.0		-1.8
	人 手	-3.8	-2.0	-1.9	-5.6	-1.8	-3.7	-1.8	-7.5	-7.4	-5.6	-3.7	-5.6	-3.7	-5.5	-7.4	-3.8		-7.4
借 入 金	借入をした/借入の予定あり(%)	32.7	25.5	25.0	21.2	25.9	19.2	29.6	15.1	29.6	18.5	34.5	16.7	24.5	20.4	26.4	22.6		20.8
	借入しない/借入の予定なし(%)	67.3	74.5	75.0	78.8	74.1	80.8	70.4	84.9	70.4	81.5	65.5	83.3	75.5	79.6	73.6	77.4		79.2
	借 入 難 易 度	-25.0		-16.7		-9.3		-13.3		-12.8		-13.3		0.0		-18.6			
有効回答事業所数		54		53		54		54		54		55		54		54			

卸売業
地域名: 荒川区
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

平成27年7月～9月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目		調査期		25年		26年		26年		26年		26年		27年		27年		27年		対 前期比	27年 10月～12月期
		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期					
設備 投資 動向 (%)	現在の設備	-3.8	-1.9	-1.9	-3.8	-5.6	-5.8	0.0	-5.6	-3.7	-1.9	-1.8	-5.6	-1.8	-1.8	1.9	-3.7		2.0		
	実施した・予定あり	13.5	2.0	3.9	5.8	13.2	6.0	7.5	5.8	7.4	3.8	7.4	7.4	7.4	5.6	11.5	5.7		9.8		
	事業用土地・建物	14.3	-	-	-	14.3	-	25.0	-	25.0	-	50.0	25.0	50.0	-	16.7	33.3		-		
	機械・設備の新・増設	28.6	-	-	66.7	-	33.3	25.0	66.7	-	50.0	-	25.0	50.0	33.3	33.3	66.7		40.0		
	機械・設備の更改	28.6	-	50.0	33.3	28.6	66.7	-	-	-	-	-	25.0	-	16.7	33.3		40.0			
	事務機器	14.3	-	50.0	-	57.1	33.3	25.0	33.3	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-		20.0		
	車両	42.9	100.0	-	33.3	-	-	50.0	-	-	-	25.0	50.0	-	33.3	33.3	-		40.0		
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	25.0	-	25.0	25.0	-	33.3	-	-		-		
	実施しない・予定なし	86.5	98.0	96.1	94.2	86.8	94.0	92.5	94.2	92.6	96.2	92.6	92.6	92.6	94.4	88.5	94.3		90.2		
経営 上 の 問 題 点 (%)	売上の停滞・減少	48.1		49.1		40.7		46.3		44.4		47.3		55.6		63.0					
	人手不足	1.9		1.9		1.9		-		1.9		1.8		1.9		7.4					
	同業者間の競争の激化	50.0		50.9		57.4		57.4		53.7		58.2		53.7		51.9					
	輸入品との競争の激化	5.6		5.7		7.4		9.3		3.7		16.4		9.3		7.4					
	流通経路の変化による競争の激化	7.4		9.4		7.4		3.7		14.8		10.9		3.7		3.7					
	合理化の不足	9.3		3.8		5.6		3.7		-		3.6		7.4		7.4					
	小口注文・多頻度配送の増加	3.7		3.8		5.6		5.6		3.7		1.8		3.7		5.6					
	利幅の縮小	24.1		22.6		29.6		37.0		25.9		25.5		16.7		29.6					
	取扱商品の陳腐化	1.9		1.9		3.7		3.7		1.9		3.6		3.7		5.6					
	販売商品の不足	-		-		1.9		-		5.6		1.8		1.9		3.7					
	販売納入先からの値下げ要請	3.7		5.7		7.4		11.1		5.6		5.5		3.7		7.4					
	仕入先からの値上げ要請	7.4		9.4		9.3		7.4		7.4		7.3		1.9		9.3					
	人件費の増加	1.9		1.9		1.9		1.9		1.9		1.8		3.7		1.9					
	人件費以外の経費の増加	1.9		-		1.9		-		5.6		-		3.7		-					
	取引先の減少	9.3		3.8		3.7		7.4		3.7		5.5		5.6		11.1					
	店舗の狭小・老朽化	-		-		1.9		1.9		1.9		-		3.7		1.9					
	代金回収の悪化	5.6		1.9		1.9		-		-		-		-		3.7					
	地価の高騰	-		-		-		-		-		-		-		-					
	駐車場の確保難	-		-		-		-		-		-		-		-					
	天候の不順	-		1.9		-		-		-		-		1.9		-					
	地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		-		-					
	為替レートの変動	11.1		7.5		3.7		1.9		9.3		5.5		11.1		7.4					
	大手企業・工場の縮小・撤退	-		1.9		-		-		-		-		-		-					
	その他	1.9		-		-		-		-		-		1.9		-					
	問題なし	5.6		5.7		11.1		7.4		9.3		12.7		5.6		-					
重 点 経 営 施 策 (%)	販路を広げる	64.8		64.2		66.7		70.4		61.1		70.9		61.1		75.9					
	経費を節減する	53.7		64.2		42.6		59.3		51.9		58.2		48.1		57.4					
	品揃えを充実する	14.8		18.9		29.6		24.1		25.9		29.1		25.9		25.9					
	情報力を強化する	16.7		5.7		14.8		22.2		20.4		14.5		20.4		14.8					
	新しい事業を始める	1.9		3.8		3.7		5.6		1.9		3.6		3.7		3.7					
	提携先を見つける	9.3		7.5		11.1		7.4		7.4		5.5		5.6		3.7					
	機械化を推進する	1.9		1.9		-		-		1.9		1.8		-		1.9					
	人材を確保する	3.7		3.8		5.6		3.7		1.9		1.8		3.7		11.1					
	パート化を図る	-		1.9		-		-		-		-		-		-					
	教育訓練を強化する	-		-		3.7		-		-		-		1.9		-					
	流通経路の見直しをする	5.6		7.5		9.3		3.7		5.6		10.9		5.6		5.6					
	取引先を支援する	-		-		-		-		-		-		1.9		-					
	輸入品の取扱いを増やす	5.6		3.8		1.9		3.7		-		1.8		1.9		1.9					
	労働条件を改善する	-		-		-		-		-		-		-		-					
	不動産の有効活用を図る	-		-		1.9		-		1.9		-		-		-					
	その他	-		-		-		-		-		-		-		-					
	特になし	13.0		5.7		11.1		9.3		13.0		9.1		7.4		-					
有効回答事業所数		54		53		54		54		54		55		54		54					

小売業
地域名：荒川区
中分類：業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

平成27年7月～9月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想（予定）値です。

調査期		25年		26年		26年		26年		26年		27年		27年		27年		対	27年
項目		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		前期比	10月～12月期
業況	良　　い	6.7	3.9	7.8	8.6	5.9	2.9	6.1	7.0	5.1	6.1	10.2	5.1	7.0	8.2	8.2	5.0		6.1
	普　　通	52.3	55.9	57.9	53.3	52.5	59.8	59.6	58.0	54.1	60.6	46.9	55.1	52.0	51.0	47.9	56.0		56.1
	悪　　い	41.0	40.2	34.3	38.1	41.6	37.3	34.3	35.0	40.8	33.3	42.9	39.8	41.0	40.8	43.9	39.0		37.8
	D　・　I	-34.3	-36.3	-26.5	-29.5	-35.7	-34.4	-28.2	-28.0	-35.7	-27.2	-32.7	-34.7	-34.0	-32.6	-35.7	-34.0		-31.7
	修　正　値	-36.5	-37.1	-30.5	-31.2	-36.1	-36.4	-28.3	-29.8	-38.2	-28.6	-36.7	-37.2	-34.1	-34.8	-34.7	-34.8	-0.6	-31.8
	傾　向　値	-32.9		-32.9		-33.4		-32.6		-31.4		-32.3		-32.9		-33.6			
売上額	増　　加	10.5	5.8	11.8	12.4	11.0	6.9	7.0	6.1	6.1	5.0	14.3	5.1	10.0	9.3	9.2	6.0		5.2
	変　ら　ず	49.5	64.1	58.8	55.2	49.0	58.8	58.0	62.6	56.1	65.0	51.0	60.2	57.0	57.7	51.0	67.0		64.6
	減　　少	40.0	30.1	29.4	32.4	40.0	34.3	35.0	31.3	37.8	30.0	34.7	34.7	33.0	33.0	39.8	27.0		30.2
	D　・　I	-29.5	-24.3	-17.6	-20.0	-29.0	-27.4	-28.0	-25.2	-31.7	-25.0	-20.4	-29.6	-23.0	-23.7	-30.6	-21.0		-25.0
	修　正　値	-30.0	-25.8	-21.7	-21.8	-30.3	-27.8	-28.9	-27.2	-33.3	-25.1	-26.9	-31.9	-24.1	-26.1	-29.8	-23.4	-5.7	-24.6
	傾　向　値	-25.7		-25.2		-25.5		-26.2		-26.3		-26.9		-26.5		-26.1			
収益	増　　加	10.5	4.9	9.8	11.4	10.0	2.9	7.0	5.1	6.1	5.0	11.2	5.1	6.0	9.3	5.1	3.0		3.1
	変　ら　ず	48.5	66.9	63.7	55.3	50.0	63.8	57.0	63.6	57.2	63.0	56.1	59.2	59.0	57.7	55.1	68.0		63.6
	減　　少	41.0	28.2	26.5	33.3	40.0	33.3	36.0	31.3	36.7	32.0	32.7	35.7	35.0	33.0	39.8	29.0		33.3
	D　・　I	-30.5	-23.3	-16.7	-21.9	-30.0	-30.4	-29.0	-26.2	-30.6	-27.0	-21.5	-30.6	-29.0	-23.7	-34.7	-26.0		-30.2
	修　正　値	-33.0	-25.1	-21.0	-24.2	-31.3	-31.6	-29.1	-26.6	-33.6	-28.1	-27.2	-33.3	-29.1	-26.6	-32.7	-26.4	-3.6	-30.1
	傾　向　値	-26.9		-26.1		-26.0		-26.7		-26.6		-27.2		-27.7		-28.2			
価格動向	販　売　価　格	-5.7	-5.8	-1.9	-4.7	-4.0	4.9	-12.0	-5.0	-9.1	-13.0	-6.2	-8.2	-5.0	-7.2	-6.1	-6.0		-3.1
	〃　修　正　値	-5.9	-6.3	-2.0	-4.6	-4.9	4.3	-11.9	-6.3	-10.4	-12.1	-7.5	-9.0	-5.6	-8.8	-5.3	-7.1	0.3	-2.0
	〃　傾　向　値	-8.2		-6.4		-4.7		-5.3		-6.3		-7.3		-8.0		-7.3			
	仕　入　価　格	7.6	4.9	6.9	6.6	11.0	15.7	-3.0	3.0	7.2	-5.0	10.2	8.2	13.0	10.3	13.2	13.0		11.3
	〃　修　正　値	7.2	5.1	4.7	6.8	9.8	13.1	-1.4	2.4	5.2	-4.0	7.4	6.4	11.5	6.6	15.2	11.9	3.7	12.3
	〃　傾　向　値	4.8		5.7		7.1		6.7		5.6		5.9		6.6		8.9			
在庫・繰り	在　庫　数　量	4.7	0.0	-1.0	0.0	-8.0	-2.9	-8.0	-9.1	-3.1	-10.0	4.0	-3.0	-3.0	0.0	-5.1	-4.0		-5.1
	〃　修　正　値	3.6	-1.8	1.5	0.4	-6.2	-1.1	-7.4	-7.1	-5.1	-10.8	4.4	-3.9	-1.2	0.3	-3.9	-2.0	-2.7	-5.2
	資　金　繰　り	-24.8	-17.5	-21.6	-19.0	-26.0	-23.6	-24.0	-22.2	-23.5	-22.0	-17.3	-25.5	-20.0	-16.5	-28.6	-21.0		-22.6
	〃　修　正　値	-26.1	-17.7	-23.8	-20.1	-25.3	-24.4	-21.8	-20.7	-25.2	-21.7	-20.1	-26.6	-19.4	-18.0	-26.1	-19.6	-6.7	-22.1
前年同期比	売　上　額	-27.6		-21.6		-29.0		-28.0		-34.7		-24.5		-30.0		-25.5			
	収　　益	-27.6		-23.6		-29.0		-29.0		-28.5		-20.5		-34.0		-26.5			
	販　売　価　格	-1.9		1.0		0.0		-9.0		-5.1		-4.0		-8.0		-5.1			
雇用	残　業　時　間	-2.9	-3.9	-1.0	-2.9	0.0	0.0	-2.0	-1.0	-1.1	0.0	2.0	-1.1	-1.0	3.1	-2.1	0.0		-2.1
	人　　　手	-1.9	-2.9	1.0	-0.9	0.0	3.0	-2.0	-2.0	-2.1	-4.0	-4.1	-3.1	-1.0	-5.1	-2.1	-1.0		-2.1
借入金	借入をした/借入の予定あり(%)	12.4	7.8	8.9	7.6	11.0	7.9	7.1	7.0	12.2	11.1	12.2	9.3	9.1	7.1	10.2	5.0		6.2
	借入しない/借入の予定なし(%)	87.6	92.2	91.1	92.4	89.0	92.1	92.9	93.0	87.8	88.9	87.8	90.7	90.9	92.9	89.8	95.0		93.8
	借　入　難　易　度	-29.0		-19.4		-12.2		-12.3		-7.1		-9.9		-4.6		-12.9			
有効回答事業所数		105		102		101		100		98		98		100		98			

小売業
地域名： 荒川区
中分類： 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

平成27年7月～9月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想(予定)値です。

項 目		調査期		25年		26年		26年		26年		27年		27年		27年		対 前期比	27年 10月～12月期
		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期			
設備 投資 動向 (%)	現在の設備	-4.9	-2.9	-2.0	-4.8	-7.1	-2.0	-5.1	-6.1	-6.1	-5.1	-1.1	-6.1	-6.0	-1.0	-6.1	-5.0		-5.2
	実施した・予定あり	4.0	5.1	2.0	5.0	5.1	4.0	4.0	4.1	4.1	6.2	2.1	3.1	2.0	3.1	5.2	3.0		5.2
	事業用土地・建物	25.0	60.0	-	-	-	-	-	-	25.0	-	-	33.3	50.0	-	-	33.3		-
	事務機器	-	20.0	50.0	40.0	80.0	50.0	25.0	-	25.0	50.0	-	66.7	100.0	33.3	80.0	66.7		60.0
	車両	75.0	-	-	20.0	-	-	-	25.0	25.0	16.7	100.0	-	-	66.7	20.0	66.7		40.0
	その他	25.0	20.0	50.0	40.0	20.0	50.0	75.0	75.0	25.0	50.0	-	-	-	-	-	-		
実施しない・予定なし	96.0	94.9	98.0	95.0	94.9	96.0	96.0	95.9	95.9	93.8	97.9	96.9	98.0	96.9	94.8	97.0		94.8	
経営 上 の 問 題 点 (%)	売上の停滞・減少	49.5		43.1		41.6		41.0		46.9		45.9		48.0		48.0			
	人手不足	1.9		2.0		2.0		3.0		2.0		4.1		2.0		4.1			
	同業者間の競争の激化	29.5		24.5		32.7		33.0		31.6		36.7		29.0		33.7			
	大型店との競争の激化	31.4		29.4		29.7		32.0		34.7		28.6		32.0		35.7			
	輸入製品との競争の激化	2.9		-		2.0		2.0		5.1		1.0		-		1.0			
	利幅の縮小	17.1		17.6		14.9		15.0		17.3		11.2		20.0		17.3			
	取扱商品の陳腐化	1.9		1.0		3.0		2.0		1.0		2.0		1.0		3.1			
	販売商品の不足	2.9		3.9		3.0		8.0		1.0		-		1.0		1.0			
	販売納入先からの値下げ要請	3.8		-		-		2.0		-		2.0		1.0		-			
	仕入先からの値上げ要請	4.8		4.9		3.0		5.0		5.1		8.2		5.0		4.1			
	人件費の増加	1.9		1.0		2.0		1.0		1.0		4.1		-		2.0			
	人件費以外の経費の増加	1.0		1.0		2.0		-		1.0		-		2.0		1.0			
	取引先の減少	5.7		2.9		5.9		5.0		8.2		5.1		5.0		7.1			
	商圏人口の減少	10.5		10.8		8.9		14.0		13.3		13.3		2.0		10.2			
	商店街の集客力の低下	26.7		30.4		26.7		22.0		28.6		27.6		25.0		24.5			
	店舗の狭小・老朽化	1.9		2.9		2.0		-		1.0		2.0		2.0		3.1			
	代金回収の悪化	1.0		2.9		-		1.0		1.0		-		-		-			
	地価の高騰	-		-		-		-		-		-		-		-			
	駐車場の確保難	-		-		-		-		-		-		-		-			
	天候の不順	1.9		2.0		-		5.0		3.1		1.0		4.0		1.0			
地場産業の衰退	1.9		2.9		2.0		2.0		1.0		1.0		1.0		1.0				
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-				
その他	-		-		1.0		1.0		-		-		-		1.0				
問題なし	7.6		7.8		10.9		9.0		3.1		7.1		10.0		2.0				
重点 経営 施策 (%)	品揃えを改善する	30.5		30.4		33.7		42.0		43.9		36.7		33.0		35.7			
	経費を節減する	37.1		35.3		30.7		40.0		36.7		36.7		39.0		50.0			
	宣伝・広報を強化する	21.0		21.6		17.8		22.0		19.4		22.4		15.0		24.5			
	新しい事業を始める	2.9		1.0		2.0		1.0		2.0		2.0		3.0		1.0			
	店舗・設備を改装する	4.8		3.9		2.0		4.0		2.0		7.1		2.0		3.1			
	仕入先を開拓・選別する	5.7		14.7		6.9		9.0		12.2		6.1		8.0		5.1			
	営業時間を延長する	3.8		1.0		2.0		4.0		5.1		3.1		1.0		2.0			
	売れ筋商品を取り扱う	26.7		34.3		30.7		28.0		33.7		26.5		25.0		21.4			
	商店街事業を活性化させる	21.0		27.5		17.8		18.0		17.3		22.4		24.0		24.5			
	機械化を推進する	1.0		-		-		-		-		-		-		-			
	人材を確保する	1.9		2.0		2.0		2.0		1.0		3.1		3.0		4.1			
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		-			
	教育訓練を強化する	-		1.0		1.0		2.0		2.0		-		2.0		1.0			
	輸入品の取扱いを増やす	1.0		-		-		1.0		2.0		1.0		-		-			
	不動産の有効活用を図る	1.9		1.0		1.0		1.0		1.0		-		-		-			
	その他	-		1.0		1.0		1.0		-		1.0		1.0		-			
	特になし	14.3		12.7		17.8		11.0		8.2		11.2		12.0		5.1			
有効回答事業所数		105		102		101		100		98		98		100		98			

平成 27 年 11 月発行

荒川区中小企業景況調査

【発 行】荒川区産業経済部 産業振興課
荒川区荒川 2-2-3

TEL：03(3802)4672

FAX：03(3803)2333

【調 査 機 関】社団法人 東京都信用金庫協会
中央区京橋 3-8-1 信用金庫会館 京橋別館 12F

TEL：03(6228)8558

【分析委託業者】株式会社 サーベイリサーチセンター
